



～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



今年も田植えのシーズンが訪れ、5月8日から各地域で田植えが行われました！
写真は5月18日から田植え作業を開始した川村祐太さん（北竜地区）です♪

→記事の詳細は2ページ

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/
Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を
発信中です！ぜひ、ご覧ください！



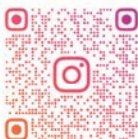
ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram

JA.HITASORACHI

目次

- ぶかがわ肉牛組合臨時総会を開催 …… 3
- “子どもたちと共に学ぶ”
「イペ・トイ・レシカ」第1回～野菜定植 … 7
- 地区担当体制のご紹介 …… 8～10
- 営農懇談会 開催 …… 16～17

今年も田植えスタート!!



5月8日から、多度志地区を皮切りに、JA管内各地区で田植え作業がスタートした。

北竜地区では、川村祐太さん（表紙写真）が5月18日から作業を始め、10日ほどかけて18.83haに「ゆめぴりか」「ななつぼし」「おぼろづき」「きたくりん」を作付けする。川村さんは、「寒い日が続く苗管理には苦労したが、いい苗ができた。秋には美味しいお米を皆さんにお届けしたいです」と意気込む。

今年度のJA管内では、うるち米ともち米合わせて計約9,370haで作付けする見込み。田植え作業は5月19日頃ピークを迎え、5月末頃まで続く予定。



水稻育苗巡回を実施



4月24日から5月11日にかけて、当JA管内各支所で水稻育苗ハウスの巡回が行われた。支所営農課職員を中心に、支所金融共済課、支所資材課、資材推進課、販売部、また空知農業改良普及センター北空知支所の職員などが班に分かれて、同管内の水稻生産者を訪問し、苗の草丈などの生育状況やハウス内の保温、灌水方式、今後の育苗管理について確認した。

巡回した職員は、「今年は4月から低温、強風が続く播種後の管理作業が非常に難しい年となったが、生産者の育苗技術の高さが発揮され、大きな不具合の発生は見られなかった」と話す。

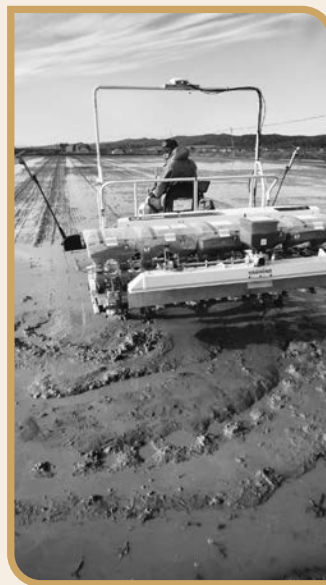
水稲直播研究会 播種作業

5月8日から18日にかけて、水稲直播研究会による今年度の直播播種作業が行われた。研究会では、4名のオペレーターにJA職員が付きGPS自動操舵機能を付けた12条の専用播種機と無人ヘリ、ドローンによる播種作業を行った。

同会員42名の水田に「ななつぼし」「ゆめぴりか」「えみまる」のほか、飼料用米の「そらゆたか」などの種籾を作付けた。昨年と比べて面積は50ha増え約150haとなった。

水稲直播研究会の事務局は、「面積の大幅な増加が今後も続き、無くてはならない技術になると考えられる。播種体制整備を行い今後に対応していきたい」と話す。

【販売部 松田】



販売部

ふかがわ肉牛組合臨時総会を開催

4月28日、ふかがわ肉牛組合(馬場勇二組合長)の臨時総会が拓殖大学北海道短期大学の講義室で開催され、同組合員や深川市長の田中昌幸氏、北海道議会議員の植村真美氏、関係機関の役職員など70名が参加した。

開会にあたり馬場組合長は、「22年間組合長を務めさせて頂いた。この組合がここまで大きくなったのは応援して頂いた関係機関の皆様のおかげ。近年はコロナ禍やロシアによるウクライナ侵攻、円安などの影響で飼料が高騰するなど先が見えない状況である。厳しい状況だが皆様と力を合わせ、この難局を乗り越えたい」と真面目な熱い話を中心に挨拶を行い、あわせて爆笑七変化(金髪からのスキンヘッド)を行うなど会場を大きく盛り上げた。

また本総会の議事では、令和4年度事業・収支決算報告、令和5年度の事業計画等が原案通り承認された。さらに役員改選が行われ、長年に渡り組合長として同組合を牽引してきた馬場組合長が勇退し、新組合長として多度志地区の鈴木直人氏が就任した。

就任にあたり鈴木新組合長は「畜産業界は飼料の高騰によるコスト高など課題も多いが、この苦境を打開できるように組合一丸となって力を合わせて頑張りましょう」と意気込みを語った。

近年はコロナ禍により、同組合が主催するイベントは中止とされていたが、今年度については現状開催する方向で進めている。詳細が決まり次第、当JAのSNS等で告知を行う予定。



eciRでゴールデンウィークイベントを開催!

5月3日から5日の3日間、深川市道の駅「ライズランドふかがわ」農産物直売所「eciR」でゴールデンウィークキャンペーンを開催した。

同イベントには、深川産のアスパラやごぼうが特価販売されることもあり開店前から多くの買い物客が訪れた。

さらに、初日限定で行われた「深川産米すくいどり」では、多くの買い物客が楽しみ、特に子どもたちが挑戦する姿が多くみられた。この日用意した「ななつぼし」300kg（約300回分）が完売するほど大好評となった。

すくいどりに挑戦した子どもの母親は「子どもも楽しめたのでよかった。アスパラも安かったのでも助かります」と笑顔で話す。



青果部

直売所eciRからのお知らせ

6月より営業時間が下記の通り変更となります。

6月から9月までの営業時間 9:00 ~ 19:00



組合員の動き

(令和5年4月末日)

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,250	1	20	1,231
	団体	102	2	0	104
准組合員	個人	5,477	42	17	5,502
	団体	271	0	0	271
正組合員戸数		893	1	16	878

JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和5年4月実績

○累計 (R4.12~R5.4)

発電電力 **54,074kWh**

発電電力 **152,585kWh**

計画対比 Δ1,535kWh

計画対比 +23,801kWh

前年対比 Δ14,127kWh

前年対比 Δ34,160kWh

売電金額 2,162,960円 (40円/kwh)

遠別高校の生徒へ出前授業

4月27日、音江町のアグリ工房まあぶで北海道遠別町にある北海道遠別農業高校の生徒26名に当JA職員3名が出前授業を行った。

この授業は、高校の加工体験等とあわせて「深川産の農作物」、「農業に携わる素晴らしさ」を伝えることを目的として行われたもの。

はじめに、農業振興部営農企画課の白川航係が当JAの概況を説明、さらに「食からできるエシカル消費」と題しエシカル消費とは何か、「地産地消を意識」「応援消費」「有機、特別栽培農産物を選ぶ（または栽培する）」など食からエシカル消費を取り入れるポイントを説明した。

その後、販売部米穀課の高木真樹課長から米について、当JAが取り組む「YES!clean米」「農薬節減米」、深川マイナーの役割について説明を行った。また、未来にお米をつなげる取組として、温室効果ガス（メタン）削減のために稲わらの搬出や秋おこしの実施を推進していることを合わせて説明した。

最後に青果部青果課の河原秀昌課長から当JAで取り扱っている青果物や、直売所eciRの紹介、さらに雨竜育苗センターの役割や青果部で取組んでいる農福連携などについても説明。

授業を受けた生徒は「私たちも授業でもち米を育てているため学んだことを今後の授業に活かしていきたい。本日の授業は農業高校生としてとても役に立つものとなりました」と感謝を述べた。



広い視点で食農教育 管内小学校へ食育教材を贈呈

当JAは管内小学校10校と高等養護学校1校に、JAバンクが制作した食育教材「農業とわたしたちの暮らし」を贈呈した。この教材では、農業や食、環境、またそれらに関わる経済活動などをイラストや写真、グラフで分かりやすく表現されており、次世代を担う子どもたちに農業への理解を深めてもらおうと、平成20年から毎年継続して贈呈している。

今年は4月17日、柏木孝文組合長が深川市立深川小学校を訪問し、同校5年生にと教材本およびDVDを手渡した。

教材本を受け取った同校の山田禎史校長は、「高学年は田植えから稲刈りまで1年かけて一通りの体験を行う。頂いた教材は、授業や体験の事前資料としても活用していきたい」と話す。



今年も『農福連携』の作業が始まる！

農業
振興部

今年から、内藤敬人氏（音江地区）と就労継続支援A型事業所(株)CONNECTが新たにマッチングし4月14日、農福連携の農作業をスタートさせた。

この日はやや風があったものの天候も良く、利用者2名は内藤氏から作業の説明を受けた後、露地に植えられた花きの除草作業を行った。

内藤氏は「昨年までと違う事業所で不安だったが、2人とも作業スピードが早く大変助かります」と笑顔を見せる。農福連携の花き作業は12月上旬頃まで続く。



雨竜町へ要請活動

雨竜支所

5月12日、当JAは白川久純新雨竜町長、雨竜町議会竹ヶ原利明議長へ要請活動を行った。

この要請活動は厳しい農業情勢の中、農業支援策を新年度の予算編成に反映いただくことを目的として今年から行うこととなった。

当日は、当JAの岩田清正専務が町長室へ訪問し、白川町長と源英博新副町長へ令和4年度「雨竜町肥料価格高騰対策補助金」に対する謝辞を述べ、併せてJAから要望として「農産物の生産振興対策」「農業施設の運営対策」「次世代農業者の受入育成対策」等の支援を要請し要望書を手渡した。

また、町議会議長室において竹ヶ原議長へも同様に要請活動を行った。

今後も引き続き行政支援をいただき、地域農業の振興と雨竜町の発展に貢献していきたい。

【雨竜支所 松坂】



JA事業評価委員会を開催

4月21日、JA事業評価委員会が当JA本所の会議室で開催され、地区総代協議会、青年部・女性部の部長・副部長、JA北海道中央会の職員、また当JA役職員あわせて29名が参加した。

同委員会は、JAの振興計画や事業推進に対して組合員と役職員が意見交換を行うことを目的に開催された。

開会に当たり柏木孝文組合長は「第7次農業振興計画については3年が経過した。7次の後半、8次の計画に向けて農協としてどのような事に取り組んでいくか、皆様から様々なご意見を頂きたい」と挨拶した。

その後、出席者が5グループに分かれ、「組合員アンケート結果に対する意見」「JA地域農業振興計画への関心度」「JAの事業推進に係る要望・意見交換」の3つをテーマにワークショップ形式で意見交換を行った。

各グループでは「担い手や、若手が少ない。理由として、昔のイメージが強く就農のハードルが高いのでは。JAからの様々な支援とイメージを払拭する情報発信が大切」「職員の離職率が多いことが気になる。頼れる職員の人材育成を」「振興計画はポイントを捉えもっとわかりやすくまとめ、組合員が自分事ととらえられるようダイジェスト版を作成しては」など活発な討議が行われた。グループ討議の後には各グループでの討議内容が発表され今後の課題、要望に対してJAが取り組むべき事について共有した。



“子どもたちと共に学ぶ”「イペ・トイ・レシカ」 第1回

～野菜定植編～

当JAでは、「地産地消」「農業体験」「加工体験」を通じて、「命」・「食」・「自然の尊さ」と「農業が果たす役割」を伝えるため令和3年より小学生を対象にした食農教育事業『イペ・トイ・レシカ』を行っている。（『イペ・トイ・レシカ』とは「イペ＝食べる」「トイ＝耕す」「レシカ＝育てる」という意味を持つアイヌ語）

この事業は、農業体験や子どもたちとの触れ合いを通じ、人間力を高めることを目的としてJA独自で行っている人材養成塾に参加する20代の若手職員10名が運営を行う。

今年は、5月13日に同事業の1回目を開催、深川市内の児童4名が参加した。

子どもたちは、始めに職員から農業とJA、「イペ・トイ・レシカ」の活動内容の説明を受けた後、圃場へ移動し野菜の定植体験を行った。

若手職員は野菜栽培の知識や経験が浅いため、先輩職員に助言を貰いながら準備を行い、当日は子どもたちと協力しながら大玉トマト・ナス・ピーマンの苗を各10本ずつ植え付けた。

子どもたちは「初めて野菜を植えた、晴れてすごく暑かったけどとても楽しかった」と元気に感想を話す。

また野菜定植後、「深川マイナリー」の見学も行い、屋上から水が張られた田んぼが広がる地元の景色を見渡すと子どもたちからは感嘆の声が上がった。



地区担当体制のご紹介

JAでは、組合員と共に地域農業を振興し、より良いJA運営に向けて、地区担当体制を整備しています。今後、全戸巡回等を通じて組合員一人ひとりの情報交換・ビジョンの共有を図って参りますので、よろしくお願ひします。つきましては、本年度の地区担当職員及び作物別・部門別の担当職員をご紹介します。

音江地区



【上段・左より】石野 泰誠 係 (深川支所営農課)
藤井 静代 係 (深川支所営農課)
斉藤 基 課長 (深川支所営農課)
【下段・左より】森島 直樹 主査 (振興課)
小田嶋祐冴 係 (資材推進課)
松本 大輝 係 (融資課)
玉置 将督 主査 (渉外課)

メム地区



【上段・左より】荒井 悠志 係 (深川支所営農課)
渡辺 理久 係 (深川支所営農課)
上月 洋 課長 (深川米穀施設課)
小島 和也 係 (深川米穀施設課)
【下段・左より】廣田 淳 課長 (振興課)
長内 大貴 係 (資材推進課)
谷内 健二 主査 (融資課)

一已地区



【上段・左より】渡辺 康貴 考査役 (深川支所営農課)
戸嶋 凌太 係 (深川支所営農課)
板見 秀二 係 (深川米穀施設課)
小松 努 主査 (振興課)
【下段・左より】高桑 陵子 主査 (営農企画課)
田中 嘉浩 主査 (資材推進課)
岡部慎一郎 主査 (金融共済イチャン本所)
白井 恵子 主査 (融資課)

納内地区



【上段・左より】吉田 拓哉 主査 (深川支所営農課)
畠中 将希 係 (深川支所営農課)
白川 航 係 (営農企画課)
河端小弥太 係 (営農企画課)
【下段・左より】越智 順哉 課長 (資材推進課)
一戸 栄治 主査 (融資課)
川元 朝日 係 (渉外課)

多度志地区



【上段・左より】正田 佳子 主査 (深川支所営農課)
松本 隆史 係 (深川支所営農課)
松本 定幸 課長 (営農企画課)
【下段・左より】畠山倫太郎 係 (資材推進課)
山田 睦未 係 (融資課)
千石 倅輔 係 (渉外課)
清水 孝輝 係 (渉外課)

雨竜地区

南盛



【左より】川田 博行 課長 (雨竜支所営農課)
 佐藤 恭丞 係 (雨竜支所営農課)
 栗原 巧実 係 (雨竜資材課)
 長谷川正治 課長 (金融共済雨竜支所)

東栄



【左より】中村 紘大 係 (雨竜支所営農課)
 田中 大治 主査 (雨竜資材課)
 長谷川正治 課長 (金融共済雨竜支所)

西



【左より】米倉 亮 主査 (雨竜支所営農課)
 中川 留美 主査 (雨竜資材課)
 青山 慶生 係 (金融共済雨竜支所)

中央



【左より】川田 博行 課長 (雨竜支所営農課)
 田中 大治 主査 (雨竜資材課)
 青山 慶生 係 (金融共済雨竜支所)

本牧



【左より】伊藤 勝成 主査 (雨竜支所営農課)
 丸岡 章一 課長 (雨竜資材課)
 中村 元 係 (金融共済雨竜支所)

北友



【左より】藤本 篤 係 (雨竜支所営農課)
 丸岡 章一 課長 (雨竜資材課)
 中村 元 係 (金融共済雨竜支所)

北竜地区

碧水・ 岩村



【左より】荒田 勇次 課長 (北竜支所営農課)
 三宅 創 主査 (北竜支所営農課)
 齊藤 蒼斗 係 (北竜資材課)
 古木 亮裕 主査 (金融共済北竜支所)

美葉牛・ 古作



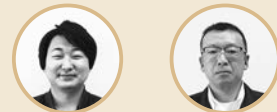
【左より】阿部 孝司 主査 (北竜支所営農課)
 武田 裕二 課長 (北竜資材課)

板谷・ 西川・ 和



【左より】山田 雅典 係 (北竜支所営農課)
 阿部 龍弥 係 (北竜資材課)
 小笠原 清 調査役 (金融共済北竜支所)

三谷・ 恵竜



【左より】尾崎 壮 係 (北竜支所営農課)
 松井 修司 課長 (金融共済北竜支所)

幌加内地区

南幌・ 幌中



【左より】墓田 準也 主査 (幌加内支所営農課)
 宮田 大輔 係 (幌加内資材課)
 渡辺 拓也 調査役 (金融共済幌加内支所)

幌中・ 幌里



【左より】前田真作之 課長 (幌加内支所営農課)
 岩本貴誉恵 主査 (幌加内支所営農課)
 齋藤 悠介 係 (金融共済幌加内支所)

幌里・ 北幌



【左より】小野 齊 調査役 (幌加内支所営農課)
 嶺岸 智也 係 (幌加内支所営農課)
 前野 尚弘 課長 (幌加内資材課)
 本田 幸永 課長 (金融共済幌加内支所)

事業部 地区担当・作物別担当

販売部農産課



秋山 眞輝 課長
そば



齋藤 直寛 主査
小豆
雑穀



佐野 雄平 主査
小麦
大豆



辻 聖也 係
馬鈴薯



渡部 翔也 係
てん菜
そば



和田 蒼士 係
てん菜
小麦
大豆

青果部青果課



河原 秀昌 課長
玉ねぎ 他
(青果物全般)



楠木 貴博 主査
長いも
南瓜
アスパラ
とまと
百合根
にんにく
ほうれん草



川本 雄太 主査
北斗メロン
胡瓜
インゲン
豆類
マダーボール
スイートコーン



浅沼 昭博 主査
暑寒メロン
マダーボール
スイートコーン
長ネギ
インゲン
南瓜
アスパラ



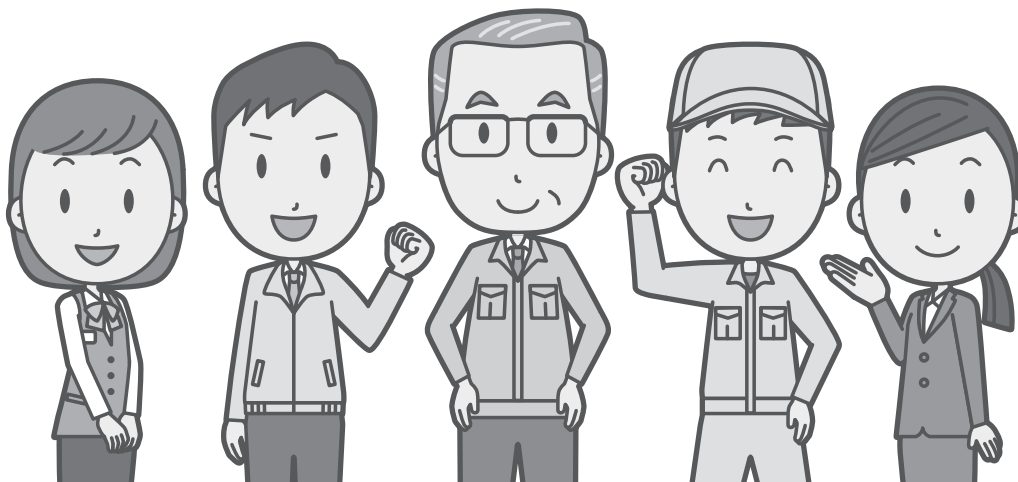
柏倉 隆芳 係
旬菜



植田 隼斗 係
いちご
ピーマン
長ネギ
ミニトマト
果樹
ワインブドウ



藤川 憂也 係
ひまわりメロン
ひまわりすいか
いちご
インゲン
アスパラ
とまと
スイートコーン





ホクレン実習生が JAきたそらちで農協実習

4月24日から5月18日までの期間、本年度のホクレン農業協同組合連合会新採用職員の農協実習が当JAで行われ、横平龍之介さんと武田菜央さんが資材課をはじめ、米穀課や農産物直売所eciRなどで多岐にわたる農協実習を体験した。

5月8日から5日間は、ひまわりすいか組合の渡邊俊成組合長宅でひまわりすいかの定植や細い枝をとり栄養が集中するようにコントロールする芽かき作業、代掻き後の浮き藁を田んぼからすくい上げるゴミ上げ作業などを行った。実習を終え横平さんは「様々な業務を体験できてとても楽しかったです」と話し、武田さんは「JAと生産者の繋がりを見ることができて良かったです」と話した。

令和5年度

JAきたそらち 部署紹介

No.2

経済部燃料課



左から鈴木育代、岡林良幸課長、須見隆広主査

経済部 燃料課

岡林 良幸 課長からのコメント



JAきたそらち管内にある7か所のホクレンガソリンスタンドの運営・管理を行っています。災害などが原因の停電時にも自家発電設備を備え、継続して地域住民の方々に給油できる住民拠点サービスステーションとして、地域のライフラインを守って参ります。



互いに「挨拶がこだまする職場」を目指そう

令和5年を迎え半年が過ぎようとしていきます。農繁期を迎え組合員の皆さんにおかれましては何かと忙しい毎日を過ごされているのではないのでしょうか。今回はこの広報誌4月号の拙文でも話題にしたサムライ塾における企画立案の関係や、あるいは数日の違いで開催された自分塾の最終講義で奇しくも同様に話題になった「挨拶」について考えてみることにします。私は職業柄、様々な企業に顔を出す機会が多く、JA関係も随分アチコチとお邪魔をしております。その際に気になることのひとつに「元氣のない挨拶」があります。時には「これが本場にサービスマネの？」と疑いたくなることも。実は先述した二つの研修会で、奇しくも「何故、挨拶が出来ないか？」が共通の話題になりました。これはサービスマネとして、というより一人の人間としてとても悲しいことです。この「挨拶」ですが「挨拶」には「押す」や「開く」、「挨拶」には「引き出す」や「迫る」という意味があります。それを合体すると「挨拶とは『自分の気持ちを開いて、相手のよい面を引き出すこと』くらいになりましょうか。そうすると「小さくて相手に聞こえない」とか、「パソコンの画面を見ながら」等が果たして挨拶といえるので

しょうか？私はこれは「言葉を発しているか、言葉を返しているに過ぎない」といい、これを挨拶とは思いたくありません。「挨拶」の仕方を頭文字でならべるところになります。「明るく、いつも、先に、続ける」と。ところでそれに関連しこんな話があります。もうあれは10年以上も前のことになりません。高年齢雇用を普及させる事業でアドバイザーの委嘱を受け、訪問先の企業として割り当てられた一つにあるJAがありました。私はそこに何つのは初めてで、どうも誤って裏口の方から入所してしまつたらしく、そこには電算室があり女性職員の方が数名、何かの打ち込みをしておりました。「お仕事申し訳ありませんが、総務関係はどちらになりますでしょうか？」と丁寧に挨拶をすると、「なんでこんな所から入ってくるの？面倒くさいったらありやしない！」…言葉では言っていないもの、互いに顔を見合わせやりとりをする仕草にそう感じた私がおりました。このように態度などから感じるのを「ボディ・ランゲージ(身体言語)」といい、接客等においては非常に大きな意味を持ちます。それでも一番手前にいた方が案内をしてくれ2階にある総務部へ。そうして担当である総務課長と話をしていると、いつしか接客関係に話が及びました。彼曰く。「実は私共のJAでは年に2回、全従業員を対

象にマナーの研修をしています。先日日もそれを終えたばかりです」と胸を張り口にするではありませんか。「それがこれなの？」と私は言いたい気持ちを抑えるのがやっと。もし私が組合員などの利用する立場であったら、あの電算室にいた女性の方々の対応を思い出すとやりきれない気持ちになつてきます。確か、このJAでも日頃から口すっぱく「挨拶の大切さ」は強調され、彼女達も十分にその意味は理解をしているに違いありません。でも「挨拶の大切さがわかる」と「挨拶が出来るとは全く別物です。中でも始末が悪いのが「わかってはいるのに出来ない人」です。組織ということから考えると、私は「そのキーマンは管理職にある」と思っています。管理職であるあなたがどのようなモデルを見せているかです。「部下は上司の育てたように育つ」のです。

「挨拶人間に不幸なし！」

【著者】石田邦雄 (いしだくにお) 氏

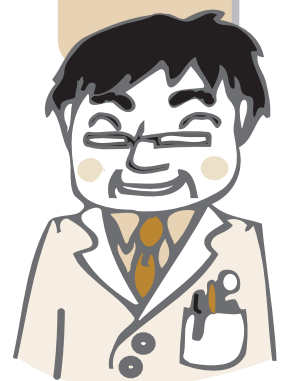


1946年北海道新得町生まれ。(有)石田コンサルタントオフィス代表取締役、めでの研究室主宰。国鉄、会計事務所を経て中小企業診断士として独立開業。

現在は社会保険労務士、キャリアコンサルタントとして、組織改革や人材育成に携わる。人と企業のマッチングを目指し、中小企業大学校を初めJAカレッジなど、多くの団体、企業と携わる。「教えるよりも考える」、「学ぶより気づく」を柱に、体験学習を交えたわかりやすい研修が特徴。著書に「産業カウンセリング」や「縁を紡ぎ、人を育む」など多数。

中高年の足底の痛み

みきた整形外科クリニック 院長 三木田 光



足底の痛みの中で、中足痛は外反母趾に伴う前足部変形によるもの、リウマチ足によるもの等がありますが今回は外反母趾について説明いたします。外反母趾に伴う中足痛は、日常診療で最も頻繁に認めるものです。母趾が中足基節間関節（MTP関節）で外反する変形で、第一中足骨の内反変形が外反母趾に共通しています。実際は開帳足、扁平足や母趾の回旋変形を伴う、二次元的な変形であり、その中心的な役割は第一足根中足関節（TMT関節）の異常な可動性による変形が主体となります。これによって内側縦アーチと横アーチは扁平化して、開帳足、扁平足としてとらえられます。母趾球部の支持性低下や第2、3中足骨が相対的に長くなることで中足骨頭底部の負荷が増大し、中足痛の原因となります。足底圧の研究では、外反母趾足では健康足に比べて立位、歩行時ともに足底にかかる圧と荷重量が母趾列では減少し、前足部中央底部では増加しているとする報告が多い。母趾の変形が進むと、第2、3足趾の屈趾変形、MTP関節の脱臼が生じることさらに痛みが増大する。保存的治療として 足趾運動などの体操療法やインソールをはじめとする装具療法があります。MTP関節に脱臼がなければインソールを用いる。一般的には内側縦アーチに沿ったアーチサポートタイプを用い、中足部に中足骨パッドを用いて横アーチも矯正します。インソールの治療により症状が変わらず、除痛効果が落ちるようであれば手術的治療を考えます。外反母趾の変形が軽度の症例では第一中足骨の遠位骨切り術を選択、変形が中等度から高度の症例では第一中足骨近位骨切り術や第一TMT関節固定術などが選択されます。手術により足部アーチの改善により母趾球での支持性を高め、第2、3足趾MTP関節底側への負荷が減少することとなり、中足骨痛と腓胝の改善につながります。足底痛で悩まれている方は整形外科でご相談ください。



農業振興部からのお知らせ

巡回ドックのご案内

あなたの健康は家族の幸せの第一歩!!
年1回のドック受診をおすすめいたします。

巡回ドック日程と場所

8月2日(水)	JAきたそらち 本所	深川市深川町字メム10号線山3線5850番地
8月3日(木)	JAきたそらち 雨竜支所	雨竜町字満寿30番地193
8月4日(金)	JAきたそらち 北竜支所	北竜町字和36番地3

巡回ドック健診項目

※以下項目は、一定の基準により医師が必要と認めた場合に実施します。

基本的な項目 特定健診、がん検診

心電図、眼底検査、貧血検査、血清クレアチニン検査

巡回ドック検診料金 ※加入保険により検診料金が変わります。

市・町	国保	後期高齢者医療	社保(本人)		社保(家族)	
			34歳以下	35歳以上	39歳以下	40歳以上
深川市	17,270円	17,270円	16,500円	18,865円	16,500円	17,270円
雨竜町	19,570円	18,932円	16,500円	18,865円	16,500円	18,932円
北竜町	17,160円	17,160円	16,500円	18,865円	16,500円	17,160円

※国保で39歳以下の方は16,500円となります。

市・町・JAの助成後の検診料金

※JA助成金(5,000円)対象は、正組合員及び同居している家族・農業に従事している家族です。准組合員の方は対象外です。
※社会保険の方の金額は、協会けんぽへ申込後の金額です。

○深川市

年度末年齢	国保	後期高齢者医療	社保(本人)	社保(家族)
34歳以下	11,500円	-	11,500円	11,500円
35歳～39歳	11,500円	-	282円	11,500円
40歳～74歳	0円	-	282円	0円
75歳以上	-	2,150円	-	-

※以下項目を、一定の基準により医師が必要と認め検診を実施した場合は別途料金がかかります。ただし、国保で40歳～74歳の方は市の助成があります。心電図1,430円、眼底検査638円、貧血検査232円、血清クレアチニン検査110円

○雨竜町

年度末年齢	国保	後期高齢者医療	社保(本人)	社保(家族)
29歳以下	11,500円	-	11,500円	11,500円
30歳～34歳	0円	-	3,030円	0円
35歳～39歳	0円	-	282円	0円
40歳～74歳	0円	-	282円	0円
75歳以上	-	0円	-	-

○北竜町

年度末年齢	国保	後期高齢者医療	社保(本人)	社保(家族)
34歳以下	11,500円	-	11,500円	11,500円
35歳～39歳	11,500円	-	282円	11,500円
40歳～74歳	5,010円	-	282円	5,010円
75歳以上	-	12,160円	-	-

※以下項目を、一定の基準により医師が必要と認め検診を実施した場合は別途料金がかかります。

心電図1,430円、眼底検査638円、貧血検査232円、血清クレアチニン検査110円

***** 留意事項 *****

- 各市町からの助成を受けるためには、検診結果が各市町に提供されることに同意する事が必要です。
- 上記以外に前立腺がん検診やB型・C型肝炎検査などのオプション検診が用意されております。
- 令和5年4月1日以降発行の「特定健康診査受診券」を、すでに掛かりつけの病院等で使用された方につきましては市町の助成金はありません。
- 巡回ドック受診の際には「健康保険証」と「特定健康診査受診券」を忘れずにご持参下さい。
- 新型コロナウイルス感染防止対策として受付時間と人数を指定させていただきます。
待合スペースの密集状態防止措置のため、ご希望時間に添えない場合がございますが何卒ご理解の程お願いいたします。

☆お申し込み方法や日程などの詳細につきましては、各支所の間ドック担当者へお問い合わせ願います。

読者の感想

広報誌に寄せられたコメントを紹介!

無代かき、不耕起について興味はあるが、導入した田植機にその機能がなかった・・・

情報満載でも読み応えがありますね!

未来へ向けて若い人や女性などが取り組んでいるところがとても素晴らしいなと思いました。

JAきたそらち機構図を見て、知っている名前が少なくなり元同僚は次々と退職ですね。



JAへの就職希望者100%就職 (令和4年度実績)

令和6年度第1回学生募集

- 定員60名 ●男女共学 ●1カ年、全寮制
- 受験資格：満24歳未満 (令和5年4月1日現在) /
大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日：9月23日 (土) ●願書受付：7月14日 (金) ~8月31日 (木) 消印有効
- 学校見学もできます

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人
北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1
☎0120-918-417 【JAカレッジ】で

検索



お問合せ
資料請求

営農懇談会開催

令和5年3月13日～3月16日
各地区で行われました懇談会内容をお知らせ致します。

●意見要望事項
●対応等

総務関係

●他企業では中途採用を行い職員数の確保を行っているが当JAはどのような状況か。

●今年度1名の中途採用を行いました。中途採用の求人（ハローワークなどを通じて）は引き続き継続して行っており、

●今年度の計画で教育研修費が増加しているがどうしてか？

●役員研修の実施や職員研修（JAカレッジ階層別研修など）もコロナ明けで通常通り活発になる事が想定されますし、さらには外部講師等を招いた研修（サムライ塾・などしこ塾・自分塾）なども計画しております。

●事業分量配当比率はどのように決めているのか？

●販売手数料をベースに決定しています。

●離職者・退職者の割合について農協の見解をお聞きしたい。中途採用も検討して、人材確保を取り進めてほしい。

●職員面談や自己申告書の提出など行い、聞取りをしております。離職理由としては結婚・就農等、また地元が深川などではなく札幌などに戻って仕事をしたいた等があります。ご指摘ご要望のあった人材確保につきまして、優先順位を高く意識し検討して参ります。

●人件費が計画では減額しているが職員の給料体制はどうなっているのか？農協決算で余剰があるようだが、職員に対してはどのように還元しているのか？

●職員の退職と新採用に

伴う賃金差による減額となっております。次年度以降の新任職員の初任給等の見直しを取り進めていきます。また剰余金に関しては、令和4年度において職員に対し決算手当として支給しております。

●農業分野における女性の参画（役員登用）について、新しい着眼であり、より新たな考え方が生まれるので、非常に良いことだと思う。ただし、男性社会に女性が参画すると云うことは、我々が考えている以上に難しいとも思っています。「絵に描いた餅」にならないようにして頂きたい。

●理事会で協議し、個別に当たる形になるうかと思いますが、しっかりとした形で最低でも2名以上は確保させて頂いて、今後につなげて参ります。

金融共済関係

●本所の貸出が令和4年度に増えた理由について教えて頂きたい。

●広域のローンの取り扱いや、減収補填資金（セーフティネット等）などの借入が大きくなっているためです。

農業振興関係

●農作業中の事故の共有が不足していると感じる事故の詳細等を組合員に周知した方が良いのではないか。また講習会を開催しても人が集まらないので懇談会後や青年部総会等、人が集まる時に開催してはどうか。

●事故例の共有化を図り道内で起きた事故も周知させて頂きたいと考えます。また、講習会の開催

については時期や場所を考慮し、講習会等との併催も検討させて頂きます。

●水田活用交付金の水張り1か月以上のルールは現状どうなっているか。

●水張り1か月以上の細かな運用ルールはまだ国から示されていません。ただし、水張り1か月以上の確認は各地域農業再生協議会が行うこととなっており、JA管内統一基準を設定したいと考えております。

●アライグマの捕獲について、有害鳥獣処理施設から離れている地域では捕獲後の移動や処理に手間と時間がかかるので、なにがJAとして対応策はないのか？

●鳥獣捕獲後の処理対応については、JAが単独で判断できないことからそれら対応については深

川市と協議して参ります。

販売関係

●**精米販売数量が雨竜・北竜に比べて深川が少ないのではないか。**

●**雨竜・北竜は過去から行政と一体となって精米販売を実施しており、既存顧客が多い状況です。近年深川市内も精米販売を拡大するため、行政やふかがわまい生産組合・青年部などと協力し販売推進等の強化に努めているところです。**

●**北海道米共同販売基金の拠出金について、離農した際には拠出金の返還等はあるのか。**

●**北海道米共同販売基金については生産者拠出と併せ、系統による積み立て等も含め運営されております。平成28、29年産で拠出を頂き、令和2、3年産の需給緩和時に生産者拠出分も含め活用済みであることから、返還等についてはありません。**

●**輸米の価格や状況について詳しく教えて頂きたい。**

●**輸米は品代・交付金の金額がある程度安定しており、需要も増加傾向であります。現状では主食米と同等もしくはそれ以上の収入が見込まれます。**

●**「ふっくりんこ」でも輸出が可能と聞いたがどうなのだろうか？**

●**昨年までは従前から取り組み頂いている生産者で対応しておりますが、販売先より供給増の依頼がありましたので、別途取りまとめを実施する予定です。**

●**「きらら397」の需要が減っているのであれば作付けを減らしても良いのでは？**

●**主食として販売している「きらら397」の販売量は減少しており「なつぽし」の需要が大きくなっております。令和6年産に向けて販売先と協議を行い、推進を図って参ります。**

●**「空育195」について、きらら397後継として今後きらら・そらゆきにかわり道内8,000haの作付を全て置き換えていきたいと報道がなされていますが、今後の農協の方針について伺いたい。**

●**道内水稲作付け各JAに対して50kgの種もみが配布されています。深川・雨竜・北竜地区に配分し各地区田1枚(7反)程度で試験栽培を実施し検証していく予定です。品種特性は、収量が2割増しという点といもち病に強い点があります。一方シラタが出やすい特性もありますので、しっかりとデータを取り現地で栽培して頂けるかどうか検証して参ります。報道が先行してはいますが「きらら397」についても需要がありますので、一気に置き換えることはないと想定されます。**

経済関係

●**肥料等の予約奨励金の支払いについての今後の考え方は？**

●**次年度も高騰対策の一つとして期中の奨励金の支払いについては継続致します。また、肥料協同購入積立金については、肥料価格が期中に上昇し、組合員に相当の負担が発生する場合には取り崩す事となっており、JA単独での取り崩しが出来ない事をご理解願います。**

●**全てのコストが上昇している中、JAとして燃料や資材などの仕入れの際、ホクレンや商社等と十分に交渉を進め、少しでも安価で仕入れをしていくのか？他のJAでは当JAより安く供給しているところもある様に思われる。**

●**安定的な供給量の確保を最優先として価格交渉を取進めてきた経過にあります。今後は、供給量の確保は当然の事、供給単価についても少し**

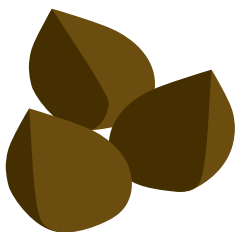
も安く供給できる様、引き続き関係機関に強く交渉を図って参ります。

●**虫泥棒に代わる資材の登録を進めていると以前お聞きしたが、進捗はどうなっているか。**

●**登録を取れるように動いてはいるが、登録には至っていない状況です。**

●**そばの土壌処理剤が新しく登録されたようだが、当管内はそば主産地でもあるので重要な情報である。確かな情報か？**

●**先日のそば生産組合総会でメーカーより情報提供を受けたところです。正式に登録はされましたので、今後生産者へ周知を図るため、資材課の方でも情報提供を行ってまいります。**



農林水産省からのお知らせ

農業者の皆様へ

がん検診を受けていますか？

がんは早期に見つけることが大切です。
定期的ながん検診を受けることが
がんの早期発見・早期治療につながります。

健康な状態で農作業ができるよう
積極的ながん検診を受けましょう。



健康な状態で農作業するためにも、
定期的ながん検診が重要です！

良い作物を作るためにも
私たちが健康であることが
大切だということですね！



- 市区町村では、基本的に以下の5種類のがん検診が実施されています。まずは、お住まいの市区町村にお問い合わせください。

〔がん検診の会場では新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行っています。マスクの着用など、受診時の注意を守って会場にお越しください。〕

種類	対象者	受診間隔
① 胃がん検診※	50歳以上	2年に1回
② 子宮頸がん検診	20歳以上	2年に1回
③ 肺がん検診	40歳以上	1年に1回
④ 乳がん検診	40歳以上	2年に1回
⑤ 大腸がん検診	40歳以上	1年に1回

※ 胃部エックス線検査による胃がん検診については、40歳以上を対象に、1年に1回実施している市区町村もあります。

農林水産省



<このパンフレットに関するお問合せ先> 農林水産省経営局就農・女性課 (TEL 03-3501-1962)

農林水産省からののお知らせ

農業者の皆様へ

日々の農作業が忙しくて
健康管理がおろそかになっていませんか？

自覚症状が現れにくい、そんな病気は少なくありません。

定期的に健康診断を受けることが、
病気の早期発見・早期治療につながります。

健康な状態で農作業ができるよう、
積極的に健康診断を受診しませんか。



健康な状態で農作業をするためには、
自分の健康状態を知ることが重要です！

良い作物を作るためにも
私たちが健康でいることが、
大切だということですね！



- 40歳から74歳の方は、市区町村等が実施しているメタボリックシンドロームに着目した特定健診の対象です。積極的に受診しましょう。
- この他にも、市区町村において、各種健康診断・がん検診等を行っていることがあります。詳しくはお住まいの自治体にお問い合わせ下さい。

※ 医療機関や健康診断の会場では、換気や消毒を行うなど、
新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行っています。
マスクの着用など、受診時の注意を守って、会場にお越しく下さい。

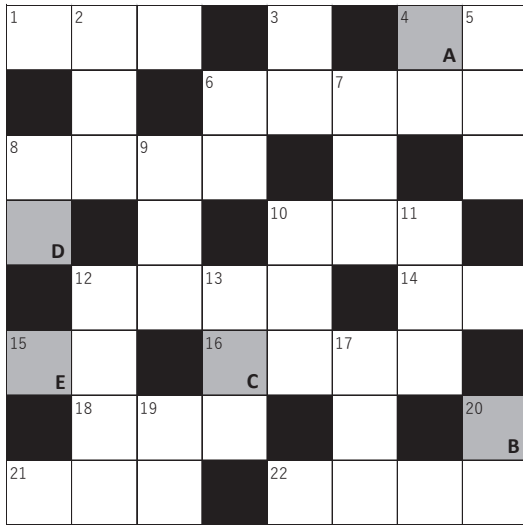
農林水産省



<このパンフレットに関するお問い合わせ先>農林水産省経営局就農・女性課 (TEL 03-3501-1962)

クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

【タテのカギ】

- 寝ているときに、口や鼻から息と一緒に出る騒音。
- 物のまわりの部分。物のはし。ふち。
- 今日の次の日。
- 類人猿で最も大きな猿。
- 糸をたて、横に組み合わせて織ったもの
- 物事がうまくいっているかどうかの様子。「良い○○○」「不○○○」
- 住まい。人の住む建物。自宅。
- 長い柄の先に布などをつけた掃除道具。
- 人力以外の動力を使って仕事をする大きな装置。「○○○的」「○○○の修理」
- 英語で鍵をかけること。
- 英語で干しぶどうのこと。
- 利益と損害。損と得。「○○○の一致」
- 古代の樹脂が地中に埋没して石化したもの。
- 鳥や獣などを野山へとりに行くこと。
- 千の十倍、百の百倍。

【ヨコのカギ】

- 国の政治を行う機関。内閣を指す。
- 人や動物が物をかんだりするときに動かす口の周りの部分。
- 患部の皮膚に直接塗る薬。塗布剤。
- 生きているもの。生命のあるもの。せいぶつ。
- レモンや菜の花のような色。
- 美術品などの模写・複製。
- 口が小さく、胴の部分がふくらんでいる容器。「笑いの○○が浅い」
- 小麦粉をバターで炒めたもの。調理済みのものが固形などで市販されている。「カレーの○○」
- よその国。自分の国以外の国。
- 図を用いて説明すること。またその書物。
- 都合がいいさま。役に立つさま。
- はっきりと確かめること。

4月号の正解は

「アゲハチョウ」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市 岡田 幸子 様
 深川市 藤川 昌子 様
 幌加内町 中西 博 様

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切6月30日消印有効で当選者とクイズの答えは令和5年8月号に掲載します。

【送り先】〒074-0015 深川市深川町字メム10号線山3線5850番地

JAきたそらち農業振興部営農企画課 FAXの場合は 0164-22-1228

【ホームページ応募フォーム】URL:http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。



五月俳句

● 雨竜俳句会

田も家も光あつめて雪解村
 裏口や靴の底には春の土
 廃線を間近に控え駅長閑
 ほつぽつと川の流れに猫柳
 ビニールの掛からぬハウスあるも春
 ふきのとうえぐみも添えて夕餉膳

大林アヤ子
 北川 満江
 小山 邦男
 松木 五月
 宮武めぐみ
 吉見サヨ子

● 「道」俳句会 北竜支部

子と漫画歴史ひもとく啄木忌
 蒔き終えて夕映え明日の米を磨ぐ
 リラの香の空へ弘法の鐘の音
 不用意な一語を胸に座禅草
 残雪は龍が飛ぶよな暑寒岳
 人去りておいてきぼりの黄水仙
 山桜散りゆく風に諭されて
 今年また黄砂の旅の何処まで

山本 玲子
 山岸 正俊
 阿部れい子
 吉尾 広子
 山下 好晴
 中島 雅子
 宮脇美和子
 佐藤美智子

● 土筆俳句会

せめぎ合ふ雪解の闇を押し流す
 還暦を過ぎた一人子武具飾る
 新茶の香口いっばいに広がりぬ
 雪溪に声上擦りし都会の子
 香を追いて足早に急ぐ春惜しむ
 真っ白いスニーカー履き花を踏む
 カタクリや紅紫の頬揺れて
 土の香を立てて茹でたる新筍
 孵り待つはんぎきの卵深山沼

高尾美津子
 池田 美知
 山川 輝子
 南川富美子
 佐藤英三子
 菅原 優子
 滝口富美子
 森田裕美子
 小橋 厚子

第4回理事会 〈令和5年4月7日開催〉 以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 令和5年新嘗祭献穀者の推薦について

議案第1号 理事報酬額及び支給方法の決定について
 議案第2号 組合員の出資金持分譲渡について

議案第3号 行政庁への業務報告書の提出について
 議案第4号 固定資産の取得について

第5回理事会 〈令和5年5月9日開催〉 以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 内部監査報告について
3. 組合員の加入脱退について
4. 財務報告及び事業実績について
5. JAきたそらち災害対策組織図及び緊急時連絡先について
6. JAバンク基本方針に基づくJA財務モニタリングの報告について
7. 固定資産の取得・修繕について
8. 職員の人事及び業務事故について
9. 農作業アルバイトについて
10. 「JAバンクの内部管理態勢構築にかかる指針」について
11. 貸出金の貸付報告について

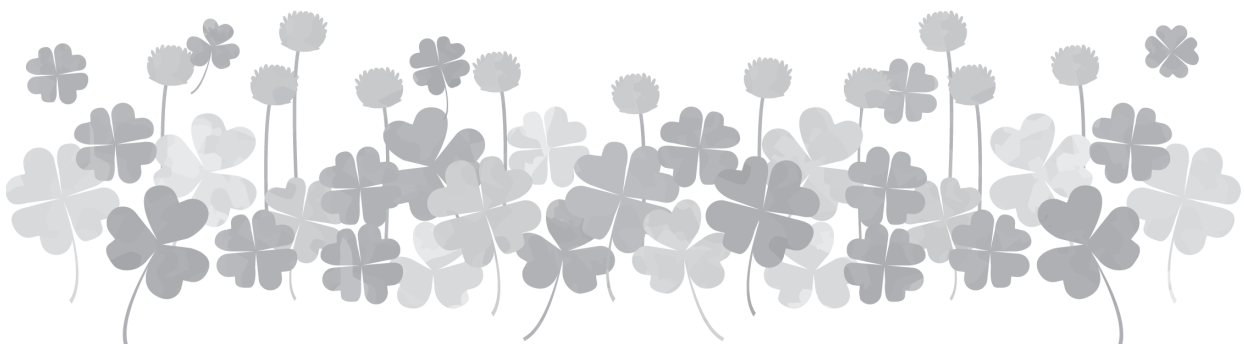
議案第1号 出資金の持分譲渡について
 議案第2号 信用事業及び財産の状況に関する説明書類の縦覧について
 議案第3号 事業計画規程の一部変更について
 議案第4号 内部統制規程の一部変更について

1. 令和5年 「営農指導体制を軸とした」実践活動について
2. 令和5年産 米の取扱いについて
3. 令和5年産 「玄そば」の取扱いについて

12. 令和5年度 JAバンク経営戦略シートの策定について
13. 令和5年度 共済一斉推進日程について
14. 令和5年産米の「生産の目安」及び空知管内調整について
15. 令和4年度補正 畑地化促進事業要望額の再精査結果について
16. コメ新市場開拓等促進事業・畑作物産地形成促進事業（旧水田リノベ事業）採択結果一覧について
17. 令和5年3月営農懇談会意見・質問報告について
18. 米在庫状況について
19. 令和3年産そば（幌加内）最終精算について
20. 畜産物の販売実績について
21. 青果・花き集荷販売実績について
22. 経済部事業実績について

議案第5号 経理規程の一部変更について
 議案第6号 貸出金の貸付について
 議案第7号 そば色彩選別機導入に係る請負業者選定方法等について

4. 令和5年産 農産物予約前渡金及び概算金について
5. 日本郵便（株）との「ゆうパック運賃訴訟」について



金融共済部からのお知らせ



あれこれ!
アンパンマン
©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV



JA共済



第14回マザーズセレクション大賞受賞

連続受賞：2021年度、2022年度

マザーズセレクション大賞(主催：一般社団法人日本マザーズ協会)は、日本の子育て支援の一環として、子育て期のママたちが愛用している【モノ】や【コト】の中で『便利な』『元気になる』『癒される』『子育てに役立った』など、一般のママたちからの得票結果で選出し表彰するアワードです。

お子さま・お孫さまの学資金準備に!



魅力的な給付率(返れい率)で、
お子さま・お孫さまの未来を応援します。

無理のない積立で
学資金をしっかり準備!



お子さま・お孫さまの
出生予定日の140日前からご契約できます。

出産後、いそがしい
ママも安心!

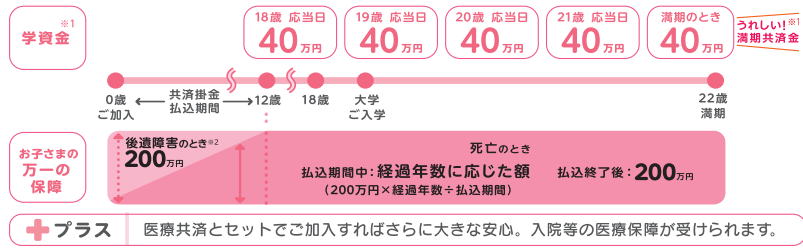


ご契約者さまの
年齢・健康状態にかかわらずご契約できます。

だから、おじいちゃん・
おばあちゃんの契約もOK!

※共済掛金払込免除担保特則ありの場合

〈ご契約例〉こども共済 学資金型(大学プラン)・基本型/0歳加入/22歳満期/12歳払込終了/18歳学資金支払開始/
共済掛金払込免除担保特則あり/主契約:共済金額200万円/特約:指定代理請求特約



魅力的な給付率
(給付総額÷払込共済掛金総額)
約**106.3%**
※3
●共済掛金(年払い・口座振替扱い)156,684円
●払込共済掛金総額1,880,208円
●給付総額2,000,000円
(令和5年4月現在)

プラス 医療共済とセットでご加入すればさらに大きな安心。入院等の医療保障が受けられます。

※1 学資金・満期共済金のお受取の時期は、お子さまの誕生日ではありません。ご契約のお申込みの際は、お子さまの誕生日と契約日にご留意のうえ、学資金支払開始年齢「17歳」または「18歳」をお選びください。 ※2 「後遺障害のとき」とは、所定の第1級後遺障害の状態・所定の重度要介護状態のいずれかに該当する場合のことで、お子さまの契約日の年齢、学資金支払開始年齢など契約内容によって異なります。

Web限定 先行 45,000名様 「こども共済」資料請求キャンペーン

キャンペーン期間中に「こども共済」の資料をご請求いただいた方に

JA共済 オリジナル アンパンマン レッグウォーマープレゼント!!

応募期間 2023年4月1日(土)～2024年3月28日(木)

JAのこども共済 検索

〈仕様〉
素材:綿・ポリエステル・その他
サイズ:70～95cm(身長)

●詳しくは、お近くのJA(または担当者)にお問い合わせください。●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。 23019990063